



# 福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹6-2 ガ・36・メイファイP12号室  
tel.024-546-3793 fax.024-545-7878  
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町4-30  
tel.024-523-3811 (代) fax.024-523-0375  
HPアドレス http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html

■会長:黒羽 好夫 ■幹事:高橋 勇雄  
■会報委員長:金子 親房 ■副委員長:鈴木 光一 ■委員:橋脇 英行・丹治 智幸・丹治 洋子



地域を育み 大陸をつなぐ

2010年-2011年RIテーマ

## 第48回例会

平成 23年 6月 29日 (水) サンパレス福島

■メークアップ/21名 ■修正/69名 ■修正率/100% ■会員/69名 ■出席/48名 ■出席率/69.57%

### 本日のプログラム

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 開会点鐘           | 7 会長・幹事挨拶      |
| 2 ロータリソング「我らの生業」 | 8 各委員会報告       |
| 3 来訪者紹介と会長挨拶     | 9 バッジ交換、記念品、花束 |
| 4 創立40周年記念例会御礼   | 贈呈             |
| 5 御食事をどうぞ        | 10 閉会点鐘        |
| 6 退会挨拶           |                |



6月の誕生花:バラ

### 今月・来月のプログラム

- |                               |                              |
|-------------------------------|------------------------------|
| 7月6日(水) 新会員入会式・クラブ協議会(前年度各表彰) | 7月20日(水) クラブ協議会・ロータリー-の読みどころ |
| 7月13日(水) 根元一彌ガバナー公式訪問         | 7月27日(水) クラブ協議会              |

## ◆会長挨拶◆

黒羽 好夫 会長



先週の創立40周年記念例会には会員並びにロータリー家族の皆様、多数のご出席を頂きましてありがとうございました。富田実行委員長、大野総務委員長はじめ実行委員会の皆様には準備を2度行って頂くという、大変手間のかかる仕事をお願いしました。大変お世話になりました。お陰様で40年のけじめをつけることができたと思います。本日が2010年度2011年度最終例会となっております。会員の皆様には一年間大変お世話になりました。ありがとうございます。今年度は当クラブから第2530地区大橋廣治ガバナーが誕生し、さらにクラブでは創立40周年を迎える記念すべき年に会長職を御指名頂きまして、大変ありがとうございました。一年間を振り返りますと、拙い運営だったと思いますが、会員の皆様のご協力によりまして、本日を迎えることができました。詳しくは後ほどのスピーチでお話させていただきます。ありがとうございます。

## ◆創立40周年記念例会御礼◆

富田 健三郎 実行委員長



うございました。

東日本大震災により、実行委員の皆様には2度手間、御苦勞をお掛け致しましたが、お陰様で素晴らしい記念例会を開催することができました。ありがとう

## ◆退会挨拶◆

斎藤健一郎 会員

3月11日の大震災により、建物が壊れ、なんとか再開できないものかと思いましたが、それが叶わず皆様にご迷惑をお掛けいたしました。申し訳なく思っております。しかし、その時に感じたのがロータリーの皆様の温かい励まし、友情を感じました。今回やむを得ず退会ということになりましたが、何かの機会に再びロータリーの会員になれるような資格ができましたら戻りたいと思いますので、その時には宜しくお願い致します。

菅野和宏 会員

やはり、震災後に色々とお世話になって、余力のあるうちに色々と考えて次のステップに進みたいと思

う気持ちになりました。なんのお役にも立てずに、11年間会員として活動させて頂きましたが、ここで一旦退会という形をとらせて頂きます。本当に皆様にはお世話になりました。

## ◆会長・幹事挨拶◆

黒羽 好夫 会長



福島南ロータリークラブ会員の皆様、1年間ご協力を賜りまして、ありがとうございました。今年度は当クラブから大橋廣治ガバナーに大役をお引き受けいただき、ガバナー出身クラブとして当クラブからも沢山の会員の方が地区役員として御活躍頂き、各セミナーから地区大会までの地区の大きな行事の運営に携わって頂きました。色々な経験ができました。さらに忘れもしない3月11日には東日本大震災に見舞われまして、その支援活動も御活躍頂きました。そして、当クラブでもプログラムの変更を余儀なくされました。富田実行委員長をはじめ実行委員会の多くの皆様に準備を進めて頂きました創立40周年式典をはじめ、観桜会、国際奉仕旅行、例会プログラムの中止など、多くの行事が取り止めとなりました。会員の皆様にはその準備にご尽力を頂きましたことを感謝いたします。振り返りますと今年度は何年か分を凝縮した1年でした。会員の皆様のご協力とご活躍に感謝をこめて御礼申し上げます。さて、今年度はレイ・クリンギンスミスRI会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」に基づき活動をしてまいりました。地域の小学校にロータリー文庫の寄贈、高校生への奨学金基金の創設、ラオスの学校の教員養成のための支援、リトルリーグマイナーリーグの支援、幼稚園児による防火パレードへの協賛など地域に、世界に貢献してまいりました。そして各委員会の皆様の一年間の活発な活動に感謝いたします。高橋勇雄幹事には突然の依頼にも関わらず幹事役を引き受けて頂き感謝しております。会長としては幹事に助けられてここまで来たというのが実感です。幹事の仕事は大変多岐にわたります。クラブの例会のプログラムの作成、それに伴う調整・連絡・打合せ。各委員会との打合せ、クラブ予算の公正な執行、突発事項への対処、会員の動静。それらすべての確に行って頂きました。常に、みんなに公平か、適正な処理か、公序良俗に反しないかを考えてクラブ運営を行って頂きました。高橋幹事と言う素晴らしい幹事に恵まれたことでこの1年が無事終えられたと感謝しております。振り返りますと今年度は、多くの行事や1000年に1度の大地震など、激動の1年でした。ほとんど毎日ロータリー活動でした。幹事、会長と経験させて頂いて思うことは、我々ロータリアンは奉仕の為に集まった仲間であるということです。今後はロータリアンとして本当の奉仕活動を少しづつですが、行って行きたいと思っております。そして、「奉仕をさせて頂いただけの喜び」を感じて行きたいと思っております。1年間、有難うございました。

## 高橋 勇雄 幹事



私はスタートに当たり2つの重点目標を掲げました。一つは、必ず11時までサンパレスに入る。これは自分への姿勢と気合です。二つは、例会時間の厳守。それぞれ重要な立場におられる方々を拘束する事90分。5分のずれは一人一人を合計すれば4時間に相当します。よって時間には厳しく臨む。この二つを重点目標に掲げ臨みました。黒羽年度は、国際大会、大橋ガバナー年度、40周年、事務局の変更、加えて大地震、原発放射能、風評被害。通常の年度とはかなりの違いがあり、対応への苦慮に翻弄された年度だったと言えます。そんな中においても私がやり通せた精神的支え、そこには本物のロータリアン黒羽好夫という会長が居たことに他有りません。地区大会も終わり、黒羽丸のスタート、中でも最大のイベントの40周年記念式典に向け順調に進むなか、思いもよらぬ大震災。会社も甚大な被害をうけ、いまだ先は見えないものの再開もでき、今こうして退任の挨拶をしています。皆に支えられ助けて頂いた結果です。紆余曲折の中、先週無事に40周年も終え、全てのプログラムも完了。本当に皆様にはお世話になった一年でした。あらためて、感謝とお礼を申し上げます。ロータリーの基本は奉仕。ロータリアンは奉仕をする側に立った人。しかし、奉仕を求める側に立つ人も時折見かけます。かく言う私も時折あまえていたかもしれません。次年度も、会長・幹事は仲が良いね、いつも一緒だねって言われるよう、時間と議論を重ねてください。最後に、毎日持ち歩いたカバンの重さは責任の重さ。来週からは軽くなります。幹事を一年間続けさせて頂き有難うございました。

## ◆バッジ交換・記念品・花束贈呈◆



## ◆スマイリングボックス◆

スマイル 81,000円 累計 1,866,501円  
財団・米山 50,000円 累計 1,880,000円

## ～ 私の職業の目的 ～ 富田 健三郎 会員

恒産無き者、恒心無し。他人の欲するところ ひとに施すことなり。

## —編集後記—

黒羽会長、高橋幹事、そして金子会報委員長をはじめ会報委員の皆様一年間お疲れさまでした。(橋脇)